

一級建築士受験対策講座

学科試験対策コース

受験指導において、高い信頼と実績のある講師が指導します

★学科試験対策コース 毎週日曜日開講 開講必要最小人数15名

入学金： 20,000円（青山製図専門学校卒業生、ACC他講座修了生は免除）

受講料：400,000円（税込） 別途テキスト代 100,000円（税込）程度をご予定ください
※受講料には、事務手数料、模擬試験料5回分が含まれます。

講座予定期間：令和6年12月15日(日) ガイダンス
令和7年1月5日(日)～7月20日(日) 受験対策講義 28回
※別途、模擬試験を土曜日に5回開催予定

※一般教育訓練給制度対象講座です。

※講座は対面授業です。

※研究科在籍中の学生及び本講座の連続受講生は割引制度が適用される場合があります。
その他受講料の分割納付の希望等の詳細についてはお問い合わせください。

令和6年度 本講座学科試験合格率 **37.5%**

講座出席率80%以上の受講生対象（全国平均合格率：23.3%）

令和7年度募集開始!

【申込受付・お問い合わせ】

青山コミュニティカレッジ事務局

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町4-6

青山製図専門学校（1号館）

Tel: 03-3476-1313 Fax:03-3496-4669

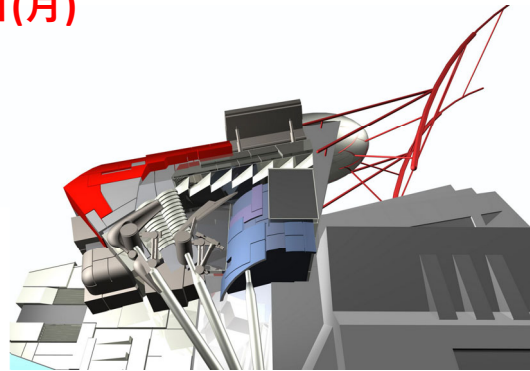
<https://www.aoyamaseizu.ac.jp/> E-mail: acc@aoyamaseizu.ac.jp

受講料等振込先：三井住友銀行 渋谷駅前支店

支店コード 234 口座番号 普通5086475

受 取 人：学校法人 鹿光学園 青山コミュニティカレッジ

申込締切日：令和6年12月9日(月)



申込日：令和 年 月 日

HPはこちらから→

一級建築士 学科申込書	フリガナ 氏名：	最終学歴：		写真添付 横3cm×縦4cm (学生証、運転免許証等のコピー提出で代用可。但し、有効期限内のものに限る)
	住所：〒	学科名： (担任： 先生)・研究科卒業 ※青山製図卒業生の方は、青山製図の本科の学科名、最終学年の担任名をご記入ください。 研究科卒業の方は本科の記入と合わせて「研究科卒業」に○を付けてください。		
	携帯番号：	E-mail：		
	勤務先名：			
	1級学科受験経験： あり(年前) ・なし		2級建築士： 取得済(予定) ・未取得	

受講申込確認書 正 控

※以下の項目について確認して下さい。確認した項目にチェックをして、日付を記入し、署名して下さい。

確認事項

受験資格は試験実施機関が判定するものであり、青山製図専門学校又は青山コミュニティカレッジが判定することはありません。自己の責任において判断します。	はい□
受験番号がわかり次第、報告をします。(受験票提出を含む)	はい□
一般教育訓練給付制度対象講座の、制度利用及び申請に必要な諸条件(支給要件・修了認定基準・申請時期・支給額等)を自己の責任において確認します。申請手続きも自己の責任において行います。	はい□
本講座は一般教育訓練給付制度の対象講座ではないことを確認しました。	
本講座は対面授業を原則とすることを了承・確認しました。 また、やむを得ない事由により、講座の内容を変更する必要があることを了承しました。	はい□
受講契約に当たり支払金額、支払時期、支払方法(銀行振込)、分割払い制度などについて内容を確認して、了承しています。	はい□
A. 学科講座受講料の納付後に、解約等をした場合の返金額及びその条件は、以下の通りであることを了承・確認しました。 ■講座で使用する、講座オリジナル以外の予備校のテキスト・資料は、本講座に対して特別に提供されたものです。 ■配布したテキスト、資料等の譲渡、転売等は禁止します。 予備校との契約に基づき、途中解約等に至った場合、テキスト、資料代新品同様であっても返金できません。 <返金額> ・受講開始前まで……事務手数料を除いた、受講料の全額(但し、テキスト代は含まれません) ・受講開始から1ヶ月以内——事務手数料などを除いた金額の1/2 ・受講開始から1ヶ月超え～2か月以内——事務手数料などを除いた金額の1/3 ・受講開始から2ヶ月超え～3か月以内——事務手数料などを除いた金額の1/4 ・受講開始から3ヶ月超え——返金なし	はい□
B. 実技講座受講料の納付後に、解約した場合の返金額及びその条件は、以下の通りであることを了承・確認しました。 ■講座で使用する、講座オリジナル以外の予備校のテキスト・資料は、本講座に対して貸与されたものです。 予備校との契約に基づき、途中解約等に至った場合は全て返却いたします。また、返却資料などの返金請求は出来ないことを了承・確認致しました。 ■申込み後、途中解約等をされた場合 ・受講開始前まで——事務手数料を除いて、全額返金(但し、テキスト等を新品同様に返却した場合に限る) ・受講開始から1ヶ月以内——事務手数料などを除いた金額の1/3 ・受講開始から1ヶ月超え——返金なし	はい□
受講申込みに当たり、本校の「情報倫理規定(別紙参照)」について了解・確認しました。	はい□
受講申込みに当たり、本校の受講内容・時期・価格について了解・確認しました。	はい□
本確認書に定めのない事項に質疑が生じた場合には、協議をして善処することを了承・確認しました。	はい□
受験申込時に青山製図卒業の学歴で受験申し込みをします(二級建築士の資格取得者も同様) (※青山製図を卒業し、学歴での受験資格を有する受講生に限る)	はい□

※必ず、上記について確認した後に署名して頂き、不明な点などがあれば署名前に必ず確認して下さい。

上記確認事項を全て確認した上で、講座の申込みを行ってください。

また、本確認書のコピーを控えとして、必ず保管して下さい。本人控用のコピーは初回ガイダンス時にお渡しいたします。

青山製図専門学校

青山コミュニティカレッジ

殿

令和 年 月 日

自 署

ACC 建築士受験講座(学科試験受験対策コース)開講について

申込方法

1. 提出方法

ACC 事務局持参、メール、FAX、郵送等

2. 提出書類

☐ 申込用紙 A4 版(顔写真貼付 ※学生証、運転免許証等のコピーでも可)

☐ 受講申込確認書 A4 版

☐ 講座料の銀行振込控(コピー可)

※申し込みの時点で**入学金、受講料**をお振込みください。

※テキスト代は、初回ガイダンス時にテキストと引き換えにお支払いください。

☐ 分割払いを希望する場合は支払計画書の提出が必要です。受講申込前に必ずご相談ください。

☐ 本人確認のための公的書類(コピー可) ※1 参照 (一般教育訓練給付金受給希望者のみ)

※講座料の振込を確認した時点で正式に受付となります。

※メール、FAX での申し込みの際は、ガイダンス時に原本を必ず持参し提出をお願いします。

開講についての注意事項

1. 開講日時

ガイダンス… **12月15日(日) 13:00～(2時間程度)** ※宿題配布あり

授業開始… **1月5日(日) 9:20～18:00**

※授業の都合により、終了時間が延長となる場合がありますのでご了承ください。

日程表は、11月下旬頃に用意出来次第配布いたします。

利用教室… **青山製図専門学校 3号館 301 教室** (予定)

2. 授業形式

対面授業です。都合が悪い場合は ZOOM にて受講できますが、当日配布のテスト、資料をお渡しできませんのでご了承ください。次週以降登校した日にお受け取りください。

3. マスク着用は任意ですが、手指のこまめなアルコール消毒・換気の励行などをお願いいたします。

4. 9時20分より「朝連絡」があります。その時々で大切な連絡事項等をアナウンスします。必ず「朝連絡」の始まる **10分前までに着席**をしてください。

遅刻・欠席は厳禁です。1回の欠席がご自身の合格率に大きく影響します。

5. **予習・復習は必ずしてきてください。**授業についていけなくなります。

6. 連絡事項等は **LINE グループ**でも発信いたします。必ず登録をお願いいたします。

7. 法規の講座では、**色ペン5色(赤・青・オレンジ・ピンク・緑)**を必ずご用意ください。

貸し出しは一切しません。

8. 使用テキストについて

講座で使用するテキストは総合資格学院より特別に提供されたものです。

テキスト代は ACC で、まとめて総合資格学院に支払います。

※使用テキストは変更になる場合があります。ご了承ください。

9. 平日、土曜日の自習室の利用について

前日までに事務局まで確認をお願いします。自習室が利用できない場合もあります。

※1 申込時の本人確認のための公的書類について

以下の (1) または (2) の本人確認書類により氏名、住居および生年月日を確認します。

(1) 次の本人確認書類の場合には、窓口で原本を直接提示することによって確認を行います。

1. 運転免許証
2. 運転経歴証明書 (2012年4月1日以降交付のもの)
3. 旅券 (パスポート) (2020年2月3日以前に申請されたもの※)
4. 個人番号カード (マイナンバーカード)
5. 在留カード・特別永住者証明書
6. 官公庁が顔写真を貼付した各種福祉手帳 (身体障害者手帳など)
7. 官公庁から発行・発給された書類で、その官公庁が顔写真を貼付したもの (ただし、本人から提示された場合などに限ります。)

※所持人記入欄のない旅券 (2020 年 2 月 4 日以降に申請されたもの) は、1 点のみでは本人確認書類として使用できません。下記 (2) のとおり、住居の記載のある他の本人確認書類等も併せて提示する必要があります。

(参考 URL <https://www.zenginkyo.or.jp/article/tag-f/7483/>)

(2) 二種類以上必要なもの ※申請者氏名、生年月日、住所を複数書類の組合せで確認できれば可

- ☐ 住民票 (市区町村発行の原本。個人番号の記載がないもの) ※複写不可
- ☐ 戸籍抄本 ※複写不可
- ☐ 住民基本台帳カード (顔写真なし)
- ☐ 健康保険被保険者証
- ☐ 年金手帳
- ☐ 基礎年金番号通知書
- ☐ パスポート
- ☐ 保健師免許証・薬剤師免許証

※ 住所が手書きのものは、別途、印字されている公的書面が必要です。

※ 上記以外、国、都道府県、区市町村が交付した免許証等の書面も可能です。

以上

令和5年10月

学生各位
受講生各位

青山製図専門学校
青山コミュニティカレッジ

情報倫理(デジタル機器、LAN環境、インターネット使用時の注意事項)について

標題の件につきまして、円滑な学校運営のため下記の通り定めました。

内容をご確認の上、記載事項を遵守していただくよう、お願いいたします。尚、下記内容を守らず学校及び関係各位・団体などに毀損・侵害等のトラブルが生じた場合、処罰の対象となることがあります。

記

1. 情報機器（ノートパソコンやスマートフォン・タブレット等）の取り扱いについて

- (1) 通学、帰宅時の盗難、置忘れには十分注意してください。
- (2) 誰かに不正に使用されることが無いよう、パスワード等の入力が必要な画面ロック機能を必ず有効にして下さい。また、パスワードは可能な範囲で複雑な長い文字列を設定してください。
- (3) 精密機械であるため、落下させたりぶつかけたりする頻度が多くなると、その分劣化し、故障の原因にもなりますので、特に持ち運び時の取り扱いには注意してください。

2. 学内LAN接続時

- (1) 学内のインターネット接続は、原則、担任又は担当講師が許可した場合のみとします。
- (2) 授業と関係ないサイトの閲覧、動画ソフト等をダウンロード又はアップロードする事は厳禁です。特に著作権や知的財産権を侵害するアップロードは、刑事事件の処罰対象となります。

3. ソフトウェアの使用について

- (1) 原則、授業で指定されたソフトウェアのみインストールして下さい。怪しいフリーソフトやファイル共有ソフトのインストールは、ウィルス感染の危険が格段に高まり、感染した機器で学内LANに接続した場合に拡散の恐れがあるため厳禁とします。
- (2) 使用するパソコンのOS（オペレーティングシステム）やウィルス対策ソフト、Zoom等の各種ソフトウェアには修正プログラム（Windows については「設定-Windows

Update」)を定期的に適用し、最新の状態になっているか確認してください。

- (3) ソフトウェアの違法コピーは厳禁です。違法コピーが発覚した場合には、ソフトウェアメーカーからの損害賠償請求、悪質な場合には懲役、罰金など刑事罰を受ける可能性があります。更には違法コピーのソフトを使用しているとして、青山製図専門学校が学校としての社会的信用を損ない、多くの学生やその他学校関係者に多大な迷惑がかかることにもなります。

4. インターネット接続時の注意点

- (1) 怪しいサイト、アダルトサイトにはアクセスしないで下さい。
- (2) 不審なメールには注意してください。ウィルスを組み込んだファイルが添付されていたり、ウィルスを仕掛けたサイトやフィッシングサイトへ誘導する URL が記載されている可能性があります。少しでも不審を抱いたメールの添付ファイルや URL は不用意にクリックせずに、教務課または ACC 事務局まで連絡してください。

5. その他

- (1) 授業で作成、使用したデータファイルは、USB メモリなどに必ずバックアップを取るようお願いします。突然のハードディスクの故障等で、データを失ってしまうことを避けるため、バックアップはこまめにとってください。
- (2) 学校から通知された ID やパスワード等は絶対に外部に漏らさないでください。
- (3) 学校から貸与された機器類は、必ず指定の期日に返却してください。
- (4) 一斉メール等で通知された書面は、SNS 等に掲載しないでください。
- (5) どのようなかたちでも、知りえた他人の個人情報を無断で、SNS 等に掲載しないで下さい。刑事事件の処罰対象となることがあります。
- (6) 学校より提供・配信された動画等のデジタルコンテンツを無断で、SNS 等に掲載したり、本人以外の第三者と譲渡・共有・視聴等しないで下さい。刑事事件の処罰対象となることがあります。

以上